

# 2018年9月期 第2四半期 連結決算説明資料 (2017年10月-2018年3月)

## 株式会社FPG

(code:7148)

東証1部



2018年4月27日

<b>業績の総括</b>	<b>P2</b>
■ <b>ハイライト</b>	<b>P3</b>
■ <b>出資金販売額の推移</b>	<b>P4</b>
■ <b>組成金額の推移</b>	<b>P5</b>
■ <b>JOL取扱高の拡大</b>	<b>P6</b>
■ <b>保険仲立人事業の推移</b>	<b>P7</b>
■ <b>不動産関連事業の推移</b>	<b>P8</b>
<b>事業概況</b>	<b>P9</b>
■ <b>タックス・リース・アレンジメント事業の状況</b>	<b>P10</b>
■ <b>多角化事業の状況</b>	<b>P11</b>
■ <b>販売ネットワークの状況</b>	<b>P12</b>
■ <b>2018年9月期 配当予想</b>	<b>P13</b>
<b>ご参考</b>	<b>P14</b>
■ <b>損益計算書の概要</b>	<b>P15</b>
■ <b>貸借対照表の概要</b>	<b>P16</b>
<b>本資料における注意事項等</b>	<b>P17</b>

# 業績の総括



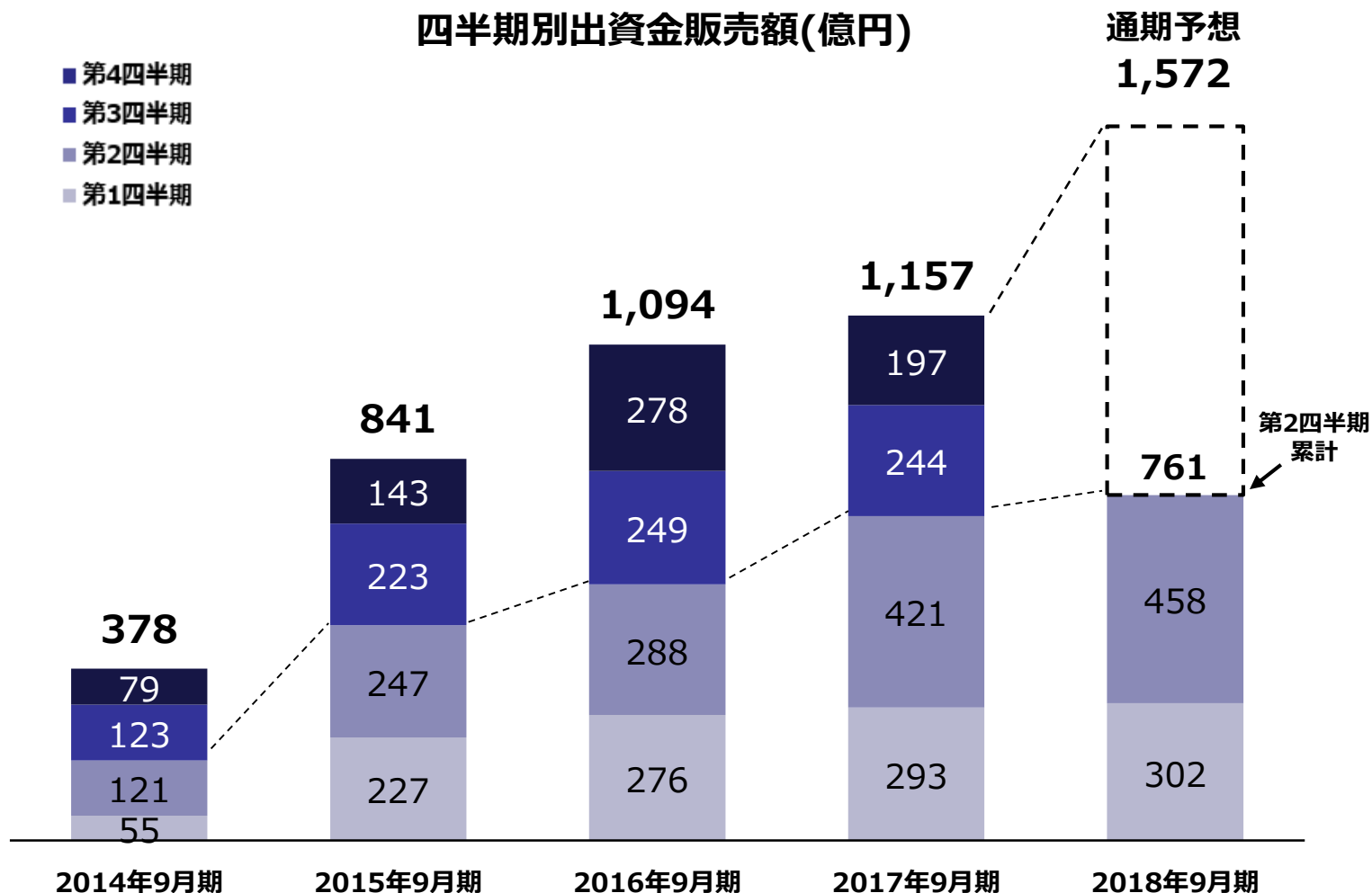
## ◆ 上期予想を上回る売上高及び利益を達成

- タックス・リース・アレンジメント事業の出資金販売額は、引き続き堅調
- 組成金額は、2,030億円となり、前年同期比92.5%増と大幅に増加
- その他事業の売上高は、保険仲立人事業及び不動産関連事業の躍進により拡大

(億円)

	2017年9月期 第2四半期(累計)		2018年9月期 第2四半期(累計)			2018年 9月期 上期予想	上期 予想比 達成率
		対売上比		対売上比	対前年同期比		
売上高	121.3	100.0%	110.2	100.0%	▲9.1%	105.1	104.8%
タックス・リース・ アレンジメント事業	110.8	91.3%	96.4	87.5%	▲13.0%	-	-
その他	10.5	8.7%	13.7	12.5%	+31.3%	-	-
売上総利益	106.6	87.9%	93.5	84.9%	▲12.3%	-	-
販売費・一般管理費	24.0	19.8%	28.0	25.5%	+16.9%	-	-
営業利益	82.6	68.1%	65.5	59.4%	▲20.7%	61.5	106.4%
経常利益	84.6	69.7%	62.6	56.8%	▲26.0%	60.6	103.2%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	58.4	48.2%	43.5	39.5%	▲25.5%	41.8	104.0%
出資金販売額	715.4	-	761.1	-	+6.4%	-	-
組成金額	1,054.4	-	2,030.0	-	+92.5%	-	-

## ◆ 投資家の強い需要を背景に、第2四半期累計で過去最高額を達成

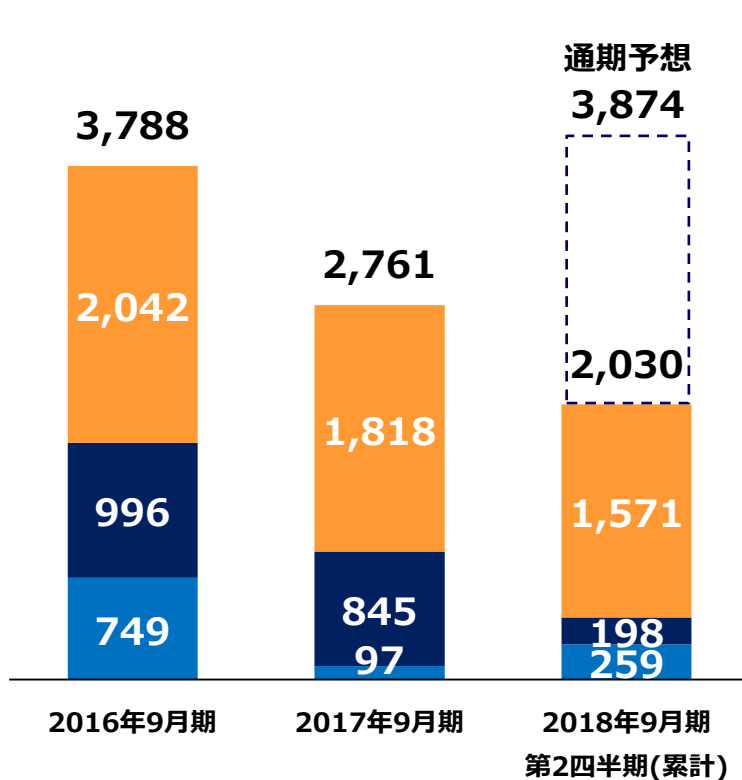


# ■ 組成金額の推移

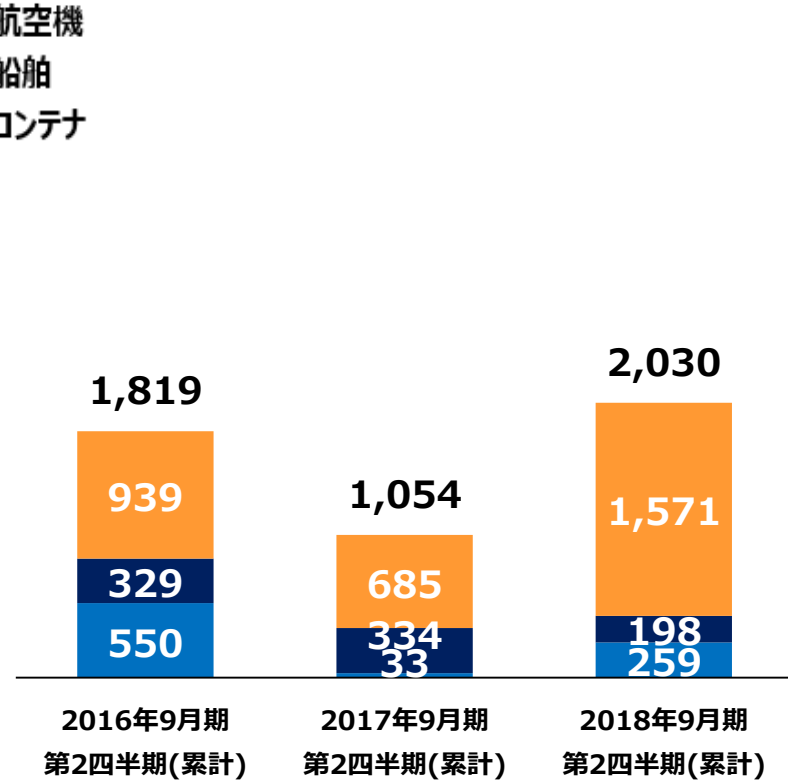
## ◆ 組成金額は、第2四半期累計で過去最高の2,000億円突破

- 航空機の組成が牽引し、組成金額が拡大
- 通期予想3,874億円に対して、進捗率52.4%と順調に推移

組成金額の推移  
通期ベース(億円)



組成金額の推移  
第2四半期累計ベース(億円)



## ◆ JOLCOに続き、JOLの取扱高においても業界No.1を目指す

- 大口投資家向けの営業活動に注力した結果、第2四半期累計でJOLを合計8機販売し、そのうち、前期に開発した信託方式による販売も拡大

### ● 販売機数の推移

会計年度	2014年9月期	2015年9月期	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期 第2四半期(累計)
JOLの販売機数	1機	2機	5機	4機	8機
(うち信託方式)	-	-	-	(2機)	(3機)

### ● JOLCOとJOLについて

JOLCO : リース満了時に、リース資産の購入選択権(Call Option)が賃借人へ付与されている取引

JOL : 購入選択権(Call Option)が付与されていない取引

### ● 信託方式とは

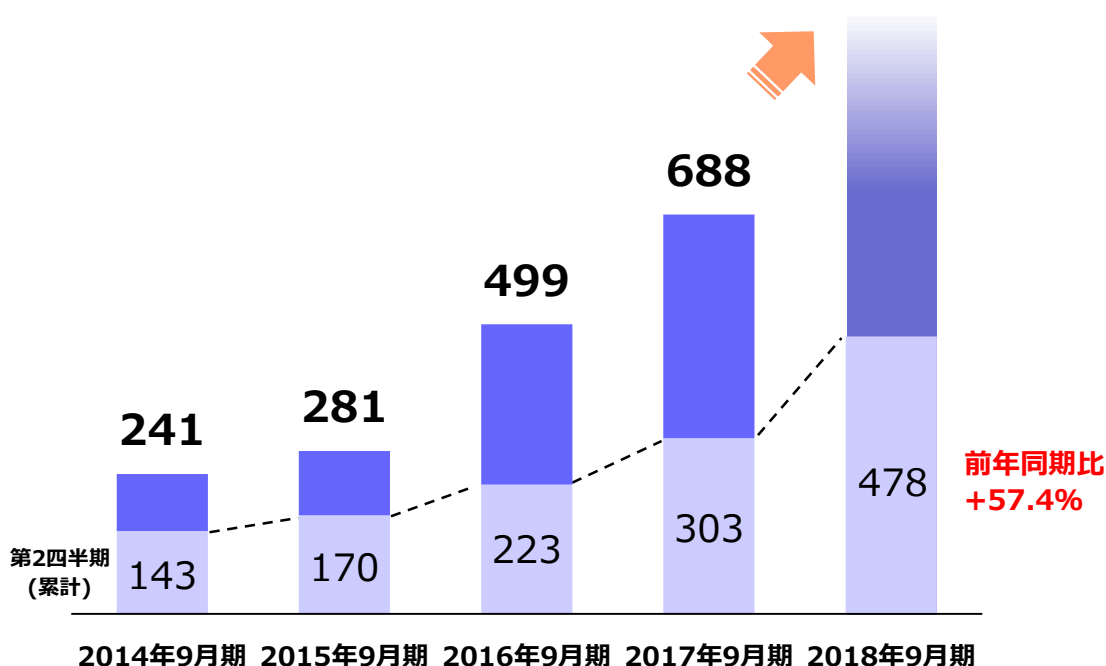
FPG信託との連携により、2017年9月期に開発した信託機能を活用したスキーム

## ◆ 主要拠点への保険営業員の配置が奏功し、売上高が拡大

- 全支店への配置に向けて更なる増員を計画
- Webを活用した営業活動を開始

### 保険仲立人事業の売上高(百万円)

(保険会社等より受領する手数料収入)



### 保険のリステイング広告(2018年3月より)

FPG  
Financial Products Group

お急ぎのご相談にも  
迅速丁寧に対応します

東証一部上場  
**法人保険なら  
お任せください**

豊富な保険商品から  
最適なプランをご紹介。

詳しくはこちら

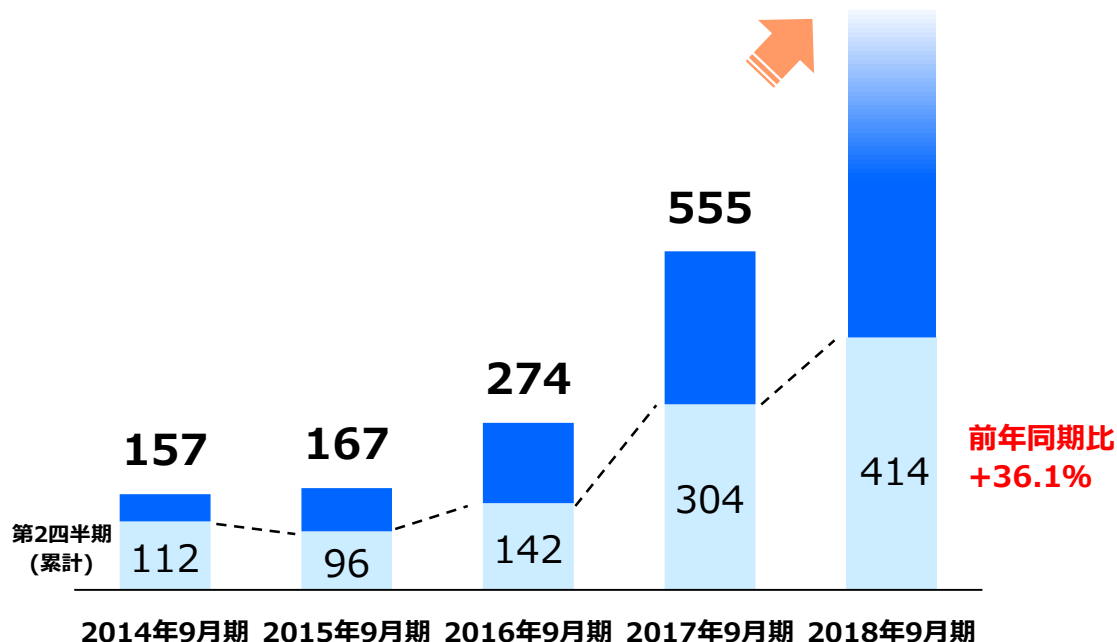


## ◆ 相続税対策としての需要が強い不動産小口化商品の販売が好調

- 販売用物件の拡充により、販売が好調に推移
- 会計事務所・金融機関の双方からの紹介がより活発化

### 不動産関連事業の売上高(百万円)

(不動産小口化商品の組成及び販売に係る手数料等)



### 不動産のリスティング広告(2017年12月より)

1,000万円から始める  
一等地ファンド  
相続・贈与対策の切り札

FPG  
Financial Products Group

東証一部上場の  
株式会社FPG

# 事業概況



# ■ タックス・リース・アレンジメント事業の状況

◆ 組成金額は、航空機案件を中心に前年同期比で大幅に増加

■ 海外関係会社との協業により、第2四半期累計で新規借入人4社を獲得

◆ 出資金販売額は、船舶案件が減少したものの、航空機案件で補い好調に推移

(億円)

		2017年9月期 第2四半期(累計)		2018年9月期 第2四半期(累計)		対前期 増減
タックス・リース・ アレンジメント事業売上高		110.8		96.4		▲13.0%
出資金 販売額		715.4		761.1		+6.4%
			構成比		構成比	
	航空機	348.1	48.7%	558.5	73.4%	+60.4%
	船舶	256.6	35.9%	77.6	10.2%	▲69.8%
	コンテナ	110.5	15.5%	125.0	16.4%	+13.1%
組成金額		1,054.4		2,030.0		+92.5%

# ■ 多角化事業の状況

◆ 既存の顧客基盤、販売ネットワークを活用したクロスセルの推進により、  
保険・不動産の売上高は大幅に増加

■ M&Aアドバイザリー事業は、中小企業のM&A市場拡大を踏まえ、人員を大幅に増加し、  
来期以降本格的に展開

多角化事業の売上高<sup>※1</sup>

(百万円)

	2017年9月期 第2四半期(累計)	2018年9月期 第2四半期(累計)	対前期増減
<b>3事業の売上合計</b>	<b>647</b>	<b>905</b>	<b>+39.8%</b>
<b>保険仲立人事業</b>	<b>303</b>	<b>478</b>	<b>+57.4%</b>
<b>不動産関連事業</b>	<b>304</b>	<b>414</b>	<b>+36.1%</b>
<b>M &amp; Aアドバイザリー事業<sup>※2</sup></b>	<b>39</b>	<b>12</b>	<b>▲68.4%</b>
<b>投資管理サービス事業等<sup>※3</sup></b>	<b>402</b>	<b>473</b>	<b>+17.6%</b>
<b>その他売上合計</b>	<b>1,050</b>	<b>1,378</b>	<b>+31.3%</b>

※1 多角化事業の売上高とは、当社の主要事業であるタックス・リース・アレンジメント事業以外の事業の売上高を総称するもの

※2 M&Aアドバイザリー事業の売上高：M&A業務に係る手数料、成功報酬等

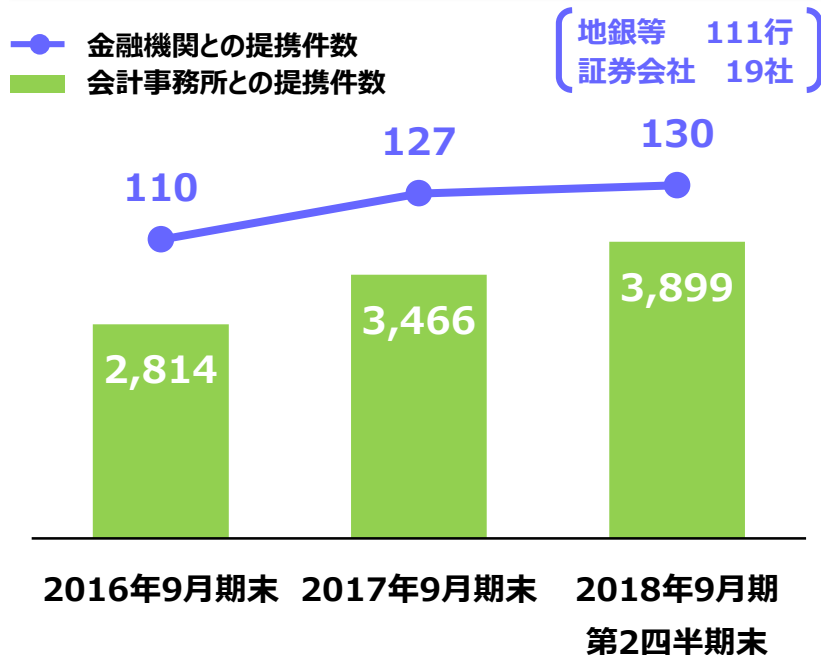
※3 投資管理サービス事業等とは、海外関係子会社の投資管理サービス事業及び証券・信託等の国内関連子会社の事業を称するもの

# ■ 販売ネットワークの状況

## ◆ 全国の会計事務所および金融機関との提携は、順調に拡大

- 会計事務所の提携先は、前期末より433件増の3,899件と順調に拡大
- 金融機関の提携先は130件に達し、全国の地方銀行、大手証券会社をほぼ網羅
- 会計事務所との提携拡大を目指し、当社事業の紹介動画をリリース

### 会計事務所・金融機関との提携件数



### 会計事務所向け事業紹介動画

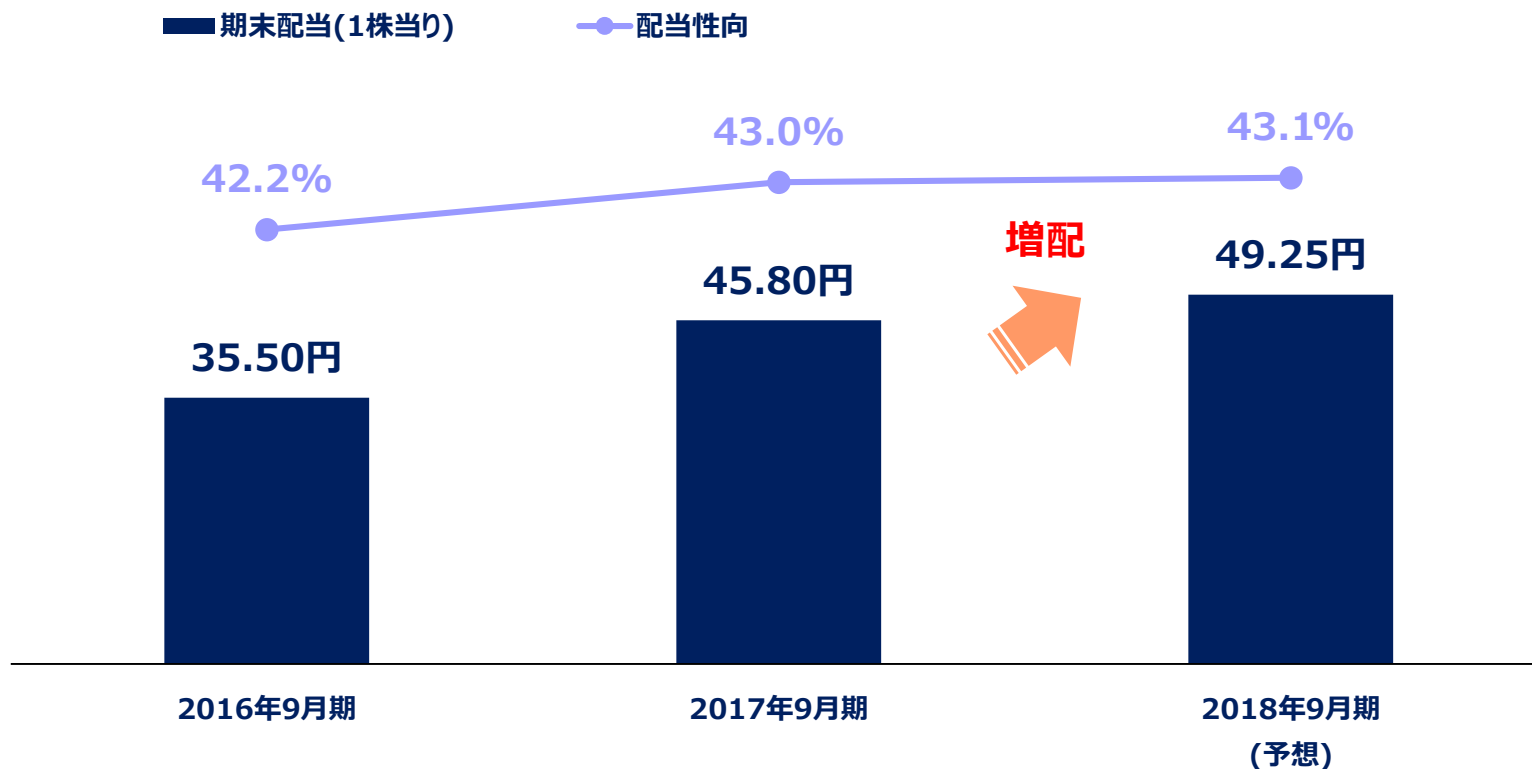


当社ホームページに掲載

## ◆ 期末配当は、1株あたり49.25円に増配予想

配当方針：将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主への利益還元を重視し、安定した配当を継続して実施

連結配当性向の目標：概ね40%以上



# ご参考



# ■ 損益計算書の概要

(億円)

	2017年9月期 第2四半期(累計)	2018年9月期 第2四半期(累計)	対前期増減
売上高	121.3	110.2	▲9.1%
①売上原価	14.6	16.6	+13.6%
売上総利益	106.6	93.5	▲12.3%
販売管理費	24.0	28.0	+16.9%
営業利益	82.6	65.5	▲20.7%
②営業外収益	6.8	6.1	▲10.0%
③営業外費用	4.8	9.0	+87.6%
経常利益	84.6	62.6	▲26.0%
税引前純利益	84.5	62.5	▲26.1%
法人税等合計	26.0	18.2	▲29.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	58.4	43.5	▲25.5%

①売上原価：顧客紹介者への支払手数料、タックス・リース・アレンジメント事業の案件組成コストを含む

②営業外収益：一時的に立替えた出資金を投資家に販売する際に徴収する立替利息を受取利息として含む

③営業外費用：資金調達に伴う支払利息を含む



# ■ 貸借対照表の概要

(億円)

資産	2017年9月期	2018年9月期 第2四半期	対前期増減
流動資産	792.1	711.6	▲80.5
①商品出資金	190.3	223.0	+32.7
②金銭の信託(組成用航空機)	313.4	170.8	▲142.6
③組成用コンテナ	20.0	18.6	▲1.3
組成用不動産	97.5	80.0	▲17.4
固定資産	35.8	37.0	+1.2
資産合計	827.9	748.7	▲79.2
	2017年9月期	2018年9月期 第2四半期	対前期増減
流動負債	483.4	389.5	▲93.8
④短期借入金等	372.6	258.7	▲113.9
⑤前受金	38.3	41.9	+3.6
固定負債	88.3	100.0	+11.7
④長期借入金等	85.8	97.6	+11.8
負債合計	571.7	489.6	▲82.0
純資産合計	256.2	259.0	+2.8
負債純資産合計	827.9	748.7	▲79.2

①商品出資金：タックス・リース・アレンジメント事業で当社が投資家に販売するまで一時的に立替えている出資金

②金銭の信託(組成用航空機)：航空機リース事業に係る信託受益権の在庫

③組成用コンテナ：コンテナリース事業の組成用在庫

④長短借入金等：商品出資金、組成用航空機及び組成用不動産の取得のための資金調達

⑤前受金：タックス・リース・アレンジメント事業に係る手数料の前受金を含む

本資料に掲載されている業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報や合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、さまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、掲載の見通しとは異なる可能性があります。

**【本資料及び当社 I R に関するお問い合わせ先】**

**株式会社 F P G 経営企画部**

**TEL (03) 5288-5691**

**URL <http://www.fpg.jp>**